

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 星ヶ丘

作成日: 平成 30 年 1 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	開設14年目を迎え、参加委員が固定化して現状や行事報告、地域全体になっているので、地域全体に拡がりを持つ新たな参加者を増員し、グループホームの存在価値を高め、更にネットワーク作りにも貢献できる充実した会議を目標としていく。	医療や介護の専門職員・有識者と地域の複数の民生委員や自治会役員に参加を募り、会議を活性化し、参加者が認知症の理解を深め、認知症を支える人材として協力体制が構築できる会議を目指していく。	12ヶ月
2		これからのグループホームの在り方について	1ユニット定員7名の小規模なグループホームのメリットを生かし、大きな施設では出来ない事業展開を通して、家族と一緒に利用者を支え合う支援に取り組んでいく。	地域住民との交流を増やしたり、ホームで作成した作品を地域の文化祭に出品する等して交流を深める。また小学生・中学生の体験学習を通じて世代間交流を行い、介護の担い手の育成と、地域に開かれたグループホームを目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。